

製品名: リン酸化STAT1 (Ser727) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00699

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 87 kDa; Observed MW: 87 kDa

抗原情報

遺伝子名	STAT1
別名	STAT1; Signal transducer and activator of transcription 1-alpha/beta; Transcription factor ISGF-3 components p91/p84
遺伝子 ID	6772
SwissProt ID	P42224
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

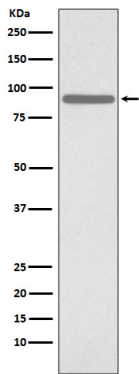
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、STAT タンパク質ファミリーのメンバーです。サイトカインや成長因子に応答して、STATファミリーのメンバーは受容体関連キナーゼによってリン酸化され、その後ホモ二量体またはヘテロ二量体を形成して細胞核に移行し、そこで転写活性化因子として作用します。

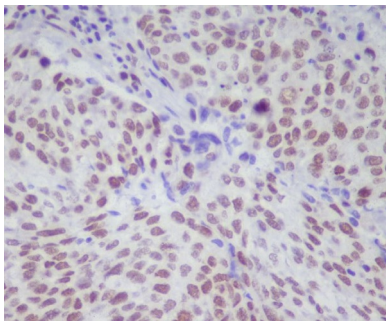
研究分野

シグナル伝達

画像データ



EtBr処理した HeLa 溶解物中の Phospho-STAT1 (S727) を Phospho-STAT1 (S727) 抗体を使用してウエスタン ブロット分析しました。



ホスホ STAT1 (S727) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。